

学校法人金井学園 福井製菓専門学校 自己評価表・学校関係者評価報告

福井製菓専門学校は、高等教育機関として学生が質の高い教育を受けることができるよう、各項目について毎年度末に自己評価を実施し、改善を図ることを目的とし、これを公表いたします。

令和6年3月30日

下記に、令和5年度の自己評価ならびに学校関係者評価の結果をご報告いたします。

評価項目	自己評価					学校関係者評価				
	(高) ← (低)					(高) ← (低)				
	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
教育理念	理念、目標は明確か		○				○			
	育成すべき人材像は明確か		○				○			
	特色ある学校作りを図っているか		○				○			
学校運営	経理、人事、労務、学生管理が適切に行われているか			○			○			
	情報公開が適切に行われているか		○				○			
	個人情報の管理が適切に行われているか		○				○			
教育活動	専門職養成に対応できる教育内容編成になっているか		○				○			
	成績、単位、進級、卒業の基準が明確か		○				○			
	教職員の能力開発のための研修等が行われているか			○			○			
修学成果	就職率の向上を図っているか			○			○			
	資格取得率の向上を図っているか	○				○				
	退学率の低下を図っているか		○				○			
学生支援	学生が相談しやすい環境が整備されているか		○				○			
	就職に関する支援体制が整備されているか		○				○			
	必要に応じて保護者との連携がとれているか			○				○		
社会貢献	学生のボランティア活動を推奨、支援しているか			○			○			
	学校の資源や設備を活用した社会貢献を行っているか			○			○			
	行政または他団体からの委託事業を積極的に受け入れているか		○				○			
環境整備	学生が安全に修学できる環境が整備されているか		○				○			
	災害に対する体制が適切に整備されているか			○				○		
	学生生活が充実できる環境づくりが図られているか		○				○			
募集活動	学校や分野の魅力を適切に伝えられているか			○			○			
	メディア等を活用し、学校のアピールを図っているか		○				○			
	入学生を増やすための見直しや工夫に努めているか		○				○			
財務状況	中長期的に学校の財務基盤は安定しているか		○				○			
	予算、事業計画は有効かつ妥当なものとなっているか			○				○		
	決算の会計監査が適切に行われているか		○				○			

委員からの意見

- ・ 学びの場の提供として、グループ内での進学等ができると良いのではないかと
 → 大学への編入学は、専門教科等の単位互換性が必要となる、大学の学部で専門学校の知識を活かしての編入は現在難しい状況である。
 今後、リカレント教育やリスキリング等、学生以外の学びの場の提供も検討していきたいと考えている。
- ・ 授業でHP等の投影を行いたい、設備充実を検討してほしい
 → プロジェクター等を利用して投影は可能であるため、教職員に使用する際は申し出てほしい。
- ・ 学生が満足できる実習を行うための備品の購入を検討してほしい
 → 必要な備品があれば、予算申請を行うため、次年度の予算策定までに検討していただき、教職員に申し出てほしい。
- ・ 接客等の機会を増やしてほしい
 → 秋葉祭、オープンキャンパスでは1年中心に接客や高校生へのサポートをしてもらっている。
 今後も働くことを意識した行事や経験を多くさせていく方針である。
- ・ 連絡用アプリでのPDFが閲覧できないため改善してほしい
 → 原因不明であるが、PDF閲覧ができない事が多発している。今後は写真を添付することで閲覧可能になると考えている。